対外貿易

朝鮮民主主義人民共和国

チュチェ105
(2016)

3

 ISSN1727-916X

美味で栄養価の高い「クムコプ」食品

クムコプスポーツマン総合食品工場では美味で栄養価の高い食品を大量に生産しています。

食肉加工品や菓子類、パン類、餅類など製品の種類は数百に達します。

特に、バター、卵、油脂、蛋白質、澱粉、糖質、タンニンなどを多く含むココア菓子やチョコレート菓子、ピーナツ菓子などは子供の発育を促進し、アミノ酸、ビタミン、油脂、蛋白質などを含むカボチャの種を加えて作ったカボチャの種菓子は子供や妊婦の健康増進と治療・予防に効果があります。

バニリン入りの菓子などの菓子類や炭酸シロップをはじめ各種の飲料など、工場の製品の人気は日ごとに高まっています。

朝鮮クムコプ貿易会社
朝鮮民主主義人民共和国平壌市
マンギョンデ
万景台区域
TEL：850-2-18111-ext8705
FAX：850-2-381-4410
E-mail：kumcup@silibank.net.kp

目　次

季　刊　誌
チュチェ105(2016)年 No3.(212)

美味で栄養価の高い
「クムコプ」食品

150kW永久磁石同期電動機

対外貿易

南興青年化学連合企業所

編集：崔突進、金鮮玉

撮影：康哲成、全鮮日

季刊誌『朝鮮の対外貿易』は日本語、英語、ロシア語、フランス語、スペイン語、中国語で発行しています。

インターネット：http//www.naenara.com.kp

外国文出版社貿易出版社
住所：朝鮮民主主義人民共和国
　　　平壌市西城区域西川洞

朝鮮民主主義人民共和国
商業会議所

P.O.Box 89
住所：朝鮮民主主義人民共和国
　　　平壌市中区域中城洞
TEL：850-2-381-5926
FAX：850-2-381-5827
Eメール： micom@silibank.net.kp
Eメール： micom@star-co.net.kp

@贸易出版社 2016　　ISSN 1727-916X

南興青年化学連合企業所

平安(ピョンアン)南道安州(アンジュ)市に位置する南興(ナムフン)青年化学連合企業所は各種の化学製品を生産する近代的で総合的な大規模化学工業企業である。

当企業は、尿素肥料、ポリエチレン、オーロン、ポリプロピレンなどを生産する化学総合工場を基本とし、炭酸ナトリウム工場、その他の補助部門の企業からなっている。

操業を開始した当初は数種類の化学製品を生産するにすぎなかったが、今は数百種の良質の化学製品を生産する連合企業に発展した。

当企業は、生産の物質的・技術的土台を強化し、製品の国産化を実現することに第一の関心を払っている。

最近には大規模無煙炭ガス化工程を設けて、チュチェ肥料の生産に拍車をかけている。

また、無煙炭ガス化生産工程に必要なガス清浄工程、棒炭成型工程、ガス発生工程、肥料出荷場などが完備された。

科学者、技術者は、ガス発生工程やアンモニア生産工程など工程別特性に応じた制御プログラムを開発することによって、自動調節と逐次制御、情報・遮断システム、自己診断機能を備えたコンピュータ制御システムを確立するとともに、各生産工程の温度、圧力、流量、準位などすべての指標をリアルタイムで全面的かつ集中的に監視、分析し、分散制御できるようにした。

分散型コントロール・システム(DCO)が開発、導入されて肥料の生産で大きな成果が得られ、国の大化学基地に総合コントロール・システムを実現しうる展望が開かれた。

また、ガス化１系列工程が完成し、朝鮮に無尽蔵な原料を使い、電力を節約しながら農業の発展と人民生活の向上に寄与している。

南興青年化学連合企業所は生産を高い水準で正常化しながら、自力自強によって設備と技術を改善し、より近代的な製品生産工程を設けることによって、農業、軽工業をはじめ人民経済各部門が求める原料と資材を十分に供給するために努力している。

対外貿易の発展に尽くした不滅の業績

対外貿易を発展させることは、国の経済の自立性と威力を高め、人民経済の主体化、近代化、科学化を促すための重要な要求である。

朝鮮の対外貿易は、金日成主席と金正日総書記の賢明な指導によって絶えず発展の道を歩んできた。

金日成主席は早くから自主的な対外貿易発展のための思想と理論を示し、その実現のための活動を賢明に指導した。

主席は、国の解放後、対外貿易は自立的民族経済を建設した上で、その土台をさらに固めることに寄与しなければならないという独創的な対外貿易思想と理論を示し、国家貿易機構システムを確立して世界各国と対外貿易関係を結ぶよう導いた。

そして、共和国が創建された翌年に自ら共和国政府代表団を率いてソ連(当時)を訪問し、両国間の経済・文化協力に関する協定を締結した。こうして、両国間の貿易は飛躍的な発展を遂げるようになった。

祖国解放戦争(朝鮮戦争)の時期(1950年6月～1953年7月)、主席は対外貿易の原則と輸出源の問題、輸出品目に至るまで具体的な教えを与え、対外貿易を中断せずに戦時下に即して行うよう導いた。こうして、検徳(コムドク)、興南(フンナム)、陽徳(ヤンドク)、文坪(ムンピョン)などの主要な鉱山と工業地区の工場、企業が復旧し、輸出品の生産を高めることによって、対外貿易は祖国解放戦争の勝利にも大きく寄与した。

主席は戦後にも、共和国政府が対外貿易で自主性を堅持し、有無相通じる方法で対外貿易を発展させて社会主義的工業化の実現に資するようにした。

ソ連、中国をはじめ社会主義諸国に偏っていた貿易関係を中近東諸国など世界各地に拡大するようにした主席の指導の下に、共和国政府は多くの国々と貿易活動を活発に行うことによって短期間に対外貿易の多角化、多様化を実現し、その幅を広げるとともに、社会主義的工業化の実現を促進した。

この時期に、共和国政府は120余カ国と貿易協定を結び、工作機械をはじめ各種の機械設備や鋼材、セメント、電気器具、非鉄金属製品をアジアやヨーロッパ、アフリカ諸国に輸出し、原油、生ゴム、コークス用炭、錫などを輸入した。

信用第一の原則を厳守し、貿易契約をしっかり結んで無条件に実行し、輸出品の包装を入念に行い、納期をきちんと守るとともに、国際市場についての研究を深めるよう指示した主席は、1990年代の新たな環境に即して東欧諸国と引き続き貿易する一方、東南アジア諸国とも貿易するようにした。

朝鮮の対外貿易は、金正日総書記の指導の下に新たな発展を遂げた。

総書記は、自立的民族経済建設と対外経済の相互関係を分析した上で対外経済活動を改善するようにした。

総書記は1990年代の初めに、社会主義市場が無くなり、アメリカをはじめ帝国主義列強の朝鮮に対する戦争策動と経済封鎖がいつにもまして強化されている状況に即して、対外貿易を発展させるための主動的な措置を講じた。

社会政治制度は異なっても、朝鮮の自主権を尊重するすべての国と対外貿易関係を発展させるようにした総書記の賢明な指導の下に、敵対勢力の悪辣な経済封鎖や孤立・圧殺策動をはねのけて一般商品の貿易だけでなく技術貿易、サービス貿易も活発に行うとともに、金融、通貨、投資、保険、輸送などの各分野で多面にわたる経済関係を結び、さまざまな交流を行った。

また、科学技術研究部門と石炭、鉄鋼、非鉄金属生産部門及び製鉄、製鋼、化学、機械、セメントなど各分野の輸出を増やすとともに、経済強国の建設に必要な物資を円滑に解決した。

電子工学、生物工学、新しい材料工学などとCNC技術、ナノテク、遺伝子転移技術、宇宙技術など新しい科学技術分野を開拓し、先端産業の創設を促す一方、これに資する貿易会社の活動に種々の奨励・優遇措置をとった。

こうして、対外貿易の発展には画期的な転換がもたらされた。

今日、朝鮮の対外貿易は、その発展に尽くした金日成主席と金正日総書記の不滅の指導業績を末長く輝かせ、金正恩委員長が打ち出した対外経済関係を発展させるという路線に従って社会主義経済強国の建設に大いに寄与している。

人民経済大学講座長、教授、博士　チョ・チャンジュン

元山―金剛山国際観光地区

元山(ウォンサン)―金剛山(クムガンサン)国際観光地区は、世界的な観光地として様変わりしている元山地区と朝鮮の名山、金剛山をはじめ東海岸一帯の名勝への国際観光をさらに活性化するための国家的措置として、2014年6月11日に最高人民会議常任委員会政令第48号で定められた。

共和国政府の関心の下に開発事業が進められているこの地区は、観光資源に恵まれ、強固な経済的基盤があるので開発の展望が期待されている。

元山ー金剛山国際観光地区が定められて2年にしかならないが、この地区に対する世界各国の観光客の関心と開発事業に参加しようとする投資家の熱意は日ごとに高まっている。

この地区は朝鮮半島の中部に位置しており、江原(カンウォン)道の元山市、安辺(アンビョン)郡、法洞(ポプトン)郡、川内(チョンネ)郡、通川(トンチョン)郡、高山(コサン)郡、金剛郡の一部を占めている。

また、ロシアのハバロフスク、ウラジオストック、中国の北京、上海、瀋陽をはじめ人口が100万人以上の40余の都市から飛行機で3時間以内の有利な位置にある。

自然・気候条件が観光に適しており、特に世界的な名山、金剛山があるので国内外の観光客の間で人気を博している。

この地区には、百数十の歴史遺跡と海辺の白い砂浜、湖、鉱泉資源など数百の名所があり、神経痛、小・大腸炎に特効がある数百万トンの泥土資源もある。

観光資源に恵まれている元山ー金剛山地区の世界的な観光需要の増大は、投資家に利益をもたらす経済的条件となっている。

観光地区に以前から形成されている工業(電力、船舶、食品、製靴など)、農業、水産業、観光業、サービス業の土台とインフラは、この地区の急速な開発を保障している。

江原道は早くから国際観光地として整備され、金剛山国際観光特区が10余年も運営されているので、この地域の幹部と住民は観光に対する意識が高く、観光客に好意的で、サービス部門の水準も高い。

鄭準沢(チョンジュンテク)元山経済大学には観光部門の幹部を養成する専門学科があり、農業大学、水産大学、医科大学、師範大学など各分野の大学があるので、この地区の開発に必要な人材を十分確保することができる。

元山ー金剛山国際観光地区開発計画

元山ー金剛山国際観光地区は、元山

地区、馬息嶺(マシンリョン)スキー場地区、ウルリムの滝地区、釈王寺(ソクワンサ)地区、通川地区、金剛山地区に分けて開発される。

元山地区は、各種の休養・文化施設と生態環境がよく調和した世界的な観光地区として開発される。

金剛山地区、通川地区、釈王寺地区は、生態環境が保存された歴史遺跡観光地区、国際的な休養・治療観光地区として開発され、開発と運営が同時に行われる。

元山ー金剛山国際観光地区の開発では、計画に従って段階別に開発する原則、投資の誘致を多角化する原則、地区とその周辺の自然生態環境を保護する原則、土地と資源を合理的に利用する原則、生産とサービスの国際競争力を高める原則、経済活動の便宜と公共の利益をともに保障する原則が守られる。

元山地区の開発

元山市は朝鮮・江原道の道都であり文化的な港湾都市である。

市の中心部には松涛園(ソンドウォン)海水浴場、松涛園国際少年団野営所、朝鮮式公園と遊園地、動物園、植物園、長徳島(チャンドクト)遊園地など観光・文化休息の場と松涛園ホテル、東明(トンミョン)ホテルなどの観光・宿泊施設がある。

都市中心部開発の内容は、都市中心軸と住宅地区、産業地区の建設、緑地の造成と観光施設の建設、宿泊施設の近代化である。

都市の中心軸は元山市の三峰(サムボン)山の麓から海岸まで長く広やかに形成され、それに沿って商業サービス区域と文化休息区域、科学技術交流区域が設けられ、昼と夜の趣を多彩にして近代都市の中心部としての特色が生かされることになっている。

水泳館、水族館、レジャーランド、食堂などの観光施設と公共の建物が海岸に沿って都市の中心部に集中的に配され、松涛園海水浴場には収容能力1万2000余人のサービス施設が増設される。

産業地区の建設は、観光地の運営に必要な産業を基本として進められる。

馬息嶺スキー場地区とウルリムの滝地区の開発

江原道法洞郡に位置する馬息嶺スキー場地区には、10のコースと屋外スケート場、屋外水泳場を備えた総合的なスキー場地区と収容能力300余人の特色ある馬息嶺ホテルがある。

面積が1000余ヘクタールのウルリムの滝地区には、朝鮮屈指の滝と言われる高さ75mのウルリムの滝がある。

ウルリムの滝の向うの谷間にはクスルの滝、ピダンの滝、6潭をはじめ美しく、かつ素晴らしい名所があり、この一帯には探勝路と越流ダム、橋、養殖場、駐車場など種々の観光施設がある。

馬息嶺スキー場地区とウルリムの滝地区では、既存のサービス施設を正常運営しながら、需要に応じて宿泊、スポーツ、給養施設を拡充する。

釈王寺地区の開発

釈王寺は江原道高山郡雪峰(ソルボン)里に位置している。

釈王寺地区には有名な歴史遺跡があり、登山路、鉱泉地、治療・観光施設、収容能力1000余人の宿泊施設がある。

釈王寺から普門(ポムン)庵までの登山路が新たにつくられ、既存の宿泊施設とその周辺の観光施設が改築、近代化される。

通川地区の開発

通川地区には昔から関東(クァンドン)八景の一つとされてきた叢石(チョンソク)亭と風光明媚な洞庭(トンジョン)湖、侍中(シジュン)湖があり、海辺には侍中湖海水浴場がある。

江原道通川郡の江洞(カンドン)里と松田(ソンジョン)里の間に位置する侍中湖は、波浪の作用によって海湾の一部が砂州に閉じ込められて生じた海跡湖である。

ここには海水浴場、ボート場、釣り場などの文化・休養施設があり、ホテルなど収容能力1000余人の宿泊施設、便益サービス施設、侍中湖療養所をはじめ多くの療養所、休養所がある。

侍中湖観光地区は山と海、湖がある美しい地区であり、歴史的に休養・観光地区として有名である。ここは、海水浴、ゴルフ、スポーツ、ホテル、食堂、レジャー、泥土治療など、四季を通じてさまざまな観光サービスを行う地区として開発される。この地区を、外国の投資家に賃貸してインフラ建設と不動産業を行うことも計画されている。

洞庭湖区域には収容能力5600余人の宿泊施設と観光・サービス施設が設けられ、叢石亭区域には自然公園の近くに海水浴場、ボート場、旅客用埠頭などの観光施設が建設される。

金剛山地区の開発

金剛山地区は江原道高城(コソン)郡と金剛郡地域に位置している。

金剛山はその奇妙さと、雄大さ、美しさによって世界に広く知られている名山であり、ここには30余の天然記念物、10余の歴史遺跡、2つの自然保護区と海水浴場、金剛山温泉がある。

金剛山地区の開発では、各種の観光施設を増やし、宿泊施設を収容能力1万人以上に新設、拡張し、自然公園、民俗通り、民族武道場、水族館、各種の娯楽施設を増設する。

金剛山探勝コースに各種の施設を設け、さらに近代化し、空中ケーブルをはじめ各種の探勝施設を備え、モンラン館、タンプン館など既存の商業サービス施設を改築してサービス能力を高める。

港湾、鉄道、道路、電力、生態環境などの開発

元山港を改修、拡張し、各地区に中小規模の旅客用埠頭を設ける。

鉄道は、既存の元山ー金剛山間の鉄道を改修して貨物輸送用に利用し、元山―金剛山観光道路と並行して新たに高速観光鉄道を敷設する。

道路は既存の元山―金剛山間の観光道路を改修、近代化し、新しい元山―金剛山道路を造り、元山市中心部の道路を拡張し、多くの道路を改修して地区別に環状道路網を形成する。

電力供給施設は、数万kVA能力の変電施設を新設し、既存の水力発電能力を高め、自然エネルギーを効果的に利用して発電能力を数十万kW高める。

元山市に大規模な固体廃棄物処理場を設け、汚水浄化場を近代化し、都市汚水網管理システムを改善して汚水処理水準を水質環境等級1級以上に引き上げて海水汚染を完全に防止する。

元山―金剛山国際観光地区の開発状況

昨年の5月20日に元山地区建設の着工式が盛大に行われ、次いで多くの建設陣が投入されて上下水道、電力、元山港、鉄道などのインフラと住宅の建設が進められている。

同年5月の末に金剛山で「2015年元山ー金剛山国際観光地区投資説明会」が観光を兼ねて行われ、百数十人の海外同胞と外国人が参加した。説明会では数件の投資意向書、了解文、合意書が締結され、合意を見た対象の中には現在、契約段階にあるものもあれば、投資の段階にあるものもある。今、多くの企業がもっと大きな規模で投資説明会を開くことを要望している。

この地区の観光事業も新しいスタイルで発展している。海や湖、金剛山の景色を眺める観光とともに、山岳マラソン、自転車愛好者の山岳競技、航空スポーツ祭典など多様なテーマの観光が行われており、世界各国の旅行社の参画の下にこうした観光事業の準備が進められている。

元山地区開発総会社は、世界各国の投資家が元山―金剛山国際観光地区の開発に参加することを希望しており、それに協力を惜しまないとしている。

元山一金剛山国際観光地区の開発に外資を積極的に導入し、地区の建設と観光の発展を同時に推進する。そのため、経済開発区法に基づいて外国人投資家に税金や土地の利用など多くの面で特恵を施している。特に2017年まで、先に投資し、後に補償する条件の下で投資するか、土地総合開発方式を受け入れる投資家にはより多くの特恵を施す。

元山―金剛山国際観光地区は世界に誇るに足る観光資源の潜在力に基づき、海洋と山岳、渓谷、湖、都市の美が総合的に結合した観光地区開発の拠点となり、開発に参加する世界各国の投資家に大きな利得をもたらすチャンスとなるであろう。

朝鮮経済・貿易情報会社

1945年11月19日に創設された朝鮮経済・貿易情報会社は朝鮮民主主義人民共和国の権威ある経済・貿易情報サービス機関です。

有能な経済・市場分析家とコンピュータ専門家を擁する当社は、国内のすべての貿易会社と経済機関に対外貿易の発展に必要な情報を提供しています。

世界の主な貨幣と商品取引、国際市場の動きと変動、世界経済の発展と貿易活動、国際経済機構の活動と会議、主要商品生産国と消費国の市場状況(個々の商品の生産、消費、在庫、取引量)、世界各国の貿易、投資、合弁・合作、税金、関税に関する法及び規定、国際商品展覧会と展示会などのニュースを毎日提供しています。

また、世界の主要銀行の公定利率、主要株式市場の相場の変動、国際貿易の規格と常識、最新科学技術などのニュースもリアルタイムで提供しています。

当社は、世界の主な貨幣及び商品取引所と国際市場の動き、変動を研究して国際市場の展望を見通し、世界経済及び貿易環境の変化に応じて貿易会社や経済機関が合理的な企業経営戦略を立てるのに必要なアドバイスと支援を与えています。

多面的な貿易取引を図るために、当社の「セッピョル」ネットを通じて、国内の貿易会社と世界各国の企業の紹介、商品及び価格、合弁・合作、投資の誘致などに関する情報交換と諮問サービスを行っています。

投資、合弁・合作、新製品の開発、新しい市場の開拓など、友好的な経済・貿易関係を希望する国際機構と各国の貿易会社、情報サービス機関とも緊密に協力しています。

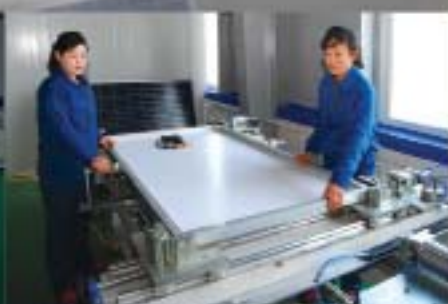
当社は、経済・貿易情報サービスで迅速性、正確性、科学性を保障し、多様化、多角化することを企業戦略とし、各国との経済・貿易関係を発展させることに大いに寄与しています。

朝鮮経済・貿易情報会社
朝鮮民主主義人民共和国平壌市中(チュン)区域
TEL：0085-02-341-5926
FAX：0085-02-381-5827
E-mail：koteitis@star-co.net.kp

生朝鮮人参ローション

開城(ケソン)高麗(コリョ)人参の抽出物を主成分とする生朝鮮人参ローションは、脂性の皮膚の皮脂分泌を調節して油脂と水分のバランスを保ち、血液の循環を促進して、過敏症やアレルギーのような副作用や炎症など皮膚の異常現象を防止します。

朝鮮ポムヒャンギ合作会社
朝鮮民主主義人民共和国平壌市
牡丹峰(モランボン)区域
TEL：850-2-18111-381-8597
FAX：850-2-381-4681
E-mail：kyangryo@star-co.net.kp

太陽エネルギー利用製品の生産

金日成(キムイルソン)総合大学知能(チヌン)太陽電池製作所は、太陽エネルギー利用製品及び発電システム生産基地です。

製作所では、大学の科学研究陣との緊密な協力の下に価値ある研究成果を積極的に取り入れて、品質のよい太陽エネルギー利用製品を生産しています。

製作所には、電池チップ検査器、レーザーチップカッター、積層設備、枠組立て機、ＥＬ検査器、太陽光模擬検査器など製品生産に必要な近代的な設備が備わっています。

製作所では、近代的な測定設備を利用した原料・資材の品質検査と完成品に対するＥＬ検査、太陽光模擬検査を行い、それにパスした製品を出荷しています。

製品には、変換効率が17.5%～18.5%で定格出力が100W、150W、200W、250W、300Wの高効率太陽電池パネル、各種の変流器(家庭用、機関用、サービス施設用、工業用)、充電制御器、太陽光追従器などがあります。高効率太陽電池パネルは寿命が25年以上の高品質、高性能製品で、15年間定格容量を維持し、その後の10年間は定格容量の80%の出力を保障できます。

製作所では、照度監視や負荷調節、バッテリーの充・放電監視などがコンピュータにより制御される10kW～500kWの機関用及び工業用太陽エネルギー発電システムと、1kW～10kWの家庭用及びサービス施設用発電システムをユーザーの要求に応じて製作し、現場への導入も行っています。導入された発電システムは高い品質と性能、技術的安定性により利用者の間で好評を博しています。

知能太陽電池製作所は、太陽エネルギー利用の発展趨勢に即して２世代(薄膜型)太陽電池と３世代(色素増減型)太陽電池の生産工程を設け、太陽エネルギー発電システムの国産化の比重を高めるために努力しています。

また、信用を第一とし、注文先の要求と利益を技術的に最大限図り、発展する自然エネルギー分野に迅速に適応して世界的な競争力を持つ先端企業になる目標を掲げています。

知能貿易会社
朝鮮民主主義人民共和国平壌市大城(テソン)区域
TEL：085-02-18111
FAX：085-02-381-4410
E-mail：jinung@star-co.net.kp

総合的な眼鏡のサービス基地

平壌(ピョンヤン)市万景台(マンギョンデ)区域にある香満(ヒャンマン)楼商店分店は、人々の視力を保護し、目をより明るく美しくするための視力診断、フレームの選択、眼鏡の製作、各種の眼鏡及びコンタクトレンズの販売を専門とする総合的な眼鏡のサービス基地です。

当店では、コンピュータによる一体式自動視力診断設備で近視、遠視、斜視、一般乱視、複合乱視など、お客様の視力状態を正確に診断しています。

当店には、プラチナ、金、チタン、宝石装飾、マホガニー、水牛の角、プラスチックなど、さまざまな材質、形、色の200余種のフレーム（高級、中級、一

般)と100余種のサングラス、水中眼鏡、釣り用眼鏡、各種のコンタクトレンズが展示されています。

当店では、お客様の顔の色合いと形、年齢、趣味、好みに応じて軽くて丈夫で、しゃれたフレーム、屈折率が高く紫外線をよく遮蔽するレンズをお選びしています。

また、CNC化された眼鏡加工設備で視野が広く安定感を与える多焦点レンズや非球面レンズ、偏光色レンズなどを加工して短時間で眼鏡を作っています。

人工瞳孔と色コンタクトレンズ、遠視コンタクトレンズ、複性乱視レンズなど各種コンタクトレンズの注文も受け、超音波による眼鏡の洗浄、修繕も行っています。

朝鮮慶興貿易総会社
朝鮮民主主義人民共和国平壌市万景台区域
TEL：850-2-18111(ext)8250
FAX：850-2-381-4410/2100
E-mail：kyonghung@star-co.net.kp

興聯合作会社

興聯(フンリョン)合作会社は事務用、家庭用の家具など木製品を専門に生産しています。

生産工程がオートラインになっており、設計を画像で処理するコンピュータ情報室とPVC覆膜機、CNC彫刻機など木製品の生産に必要なすべての設備が備わっています。

当社は、朝鮮に多いシナノキ、ハリギリ、クヌギなどを利用して、見栄えがし、使うのにも便利な各種の家具を大量に生産しています。

種々の規格の床板と壁板、中空板で作った両そで机、コンピュータ机などは、地の色と木目がよく生かされ、美しく変形しないのが特徴です。

各製品は軽くて丈夫なのでユーザーの間で好評を博しています。

集成材、敷板など当社の製品はアジアとヨーロッパの諸国に輸出されています。

品質の向上と新製品の開発は当社の一貫した経営原則です。

当社は信用第一の原則に基づき、家具生産分野で多面的な交流と協力を図るでしょう。

朝鮮民主主義人民共和国
咸鏡(ハムギョン)南道咸興(ハムフン)市
FAX：00850-02-381-4410/4416

開城高麗人参「ポムヒャ

世界的に知られた開城高麗人参(ケソン コリョ)を主原料とする開城高麗人参化粧品「ポムヒャンギ」は、新義州(シンイジュ)化粧品工場の製品であり、朝鮮の有名な化粧品です。

開城高麗人参は、五臓を保護し、脳、心臓血管系統によい影響を与え、特に皮膚の新陳代謝を活性化し、皮膚の老化を防止するなど皮膚に特異な作用を及ぼします。

化粧品製造用の水には、地層で濾過される石首山(ソクス)の鉱泉水を利用しています。

さまざまな系列の開城高麗人参化粧品「ポムヒャンギ」は、肌を若く美しくする機能性化粧品としてユーザーの間で好評を博しており、世界各国に輸出されています。

―3系列化粧品

脂性の肌に適した化粧品で、脂肪と水分のバランスを保ち、収斂と消毒作用によって肌をみずみずしくし、健康な状態にします。

―4系列化粧品

生理的な乾性の肌の特性を効果的に改善します。

化粧品
ンギ」

—5系列化粧品

油肌や乾性肌でない普通肌を保護するために開発された化粧品で、副作用がなく、肌をしっかり保護します。

—7系列化粧品

精密分離したブドウの種のポリフェノールやアンズの種の油、植物浄化素など老化防止剤の精巧な協同作用によって肌の若さを保ちます。

—9系列化粧品

機能性材料と皮膚栄養成分の浸透効果を原理的に高めた多機能性化粧品で、皮膚細胞の代謝機能を活性化し、免疫機能の向上、メラニン生成抑止作用、抗酸化作用、強い栄養補充作用によって肌の老化防止と美白・保湿効果を現します。

新義州化粧品工場

朝鮮民主主義人民共和国平安(ピョンアン)北道新義州市

TEL：0085-02-18111(Sinuiju)0304

FAX：0085-02-381-4410(Sinuiju)0706

「オケドンム」ブランドのかばん

朝鮮商明(サンミョン)貿易総会社では、ハンドバッグ、手提げかばん、ショルダーバッグ、学生用かばん、婦人用かばん、スーツケースなど各種のかばんをデザイン、製作しています。

当社の「オケドンム(友だち)」ブランドのかばんは多種多様で、材料としては皮革、布、合成皮革などを用いています。

肩から掛けて持ち歩けるように長いひもをつけ、いろいろな装飾を施すなど、ユーザーの便利を考えながらも製品の美的価値を高めています。

朝鮮商明貿易総会社

朝鮮民主主義人民共和国平壌市

大城(テソン)区域

TEL：:0085-02-18111-341-8425
FAX：0085-02-381-4410/4416
E-mail：sm@star-co.net.kp

　ユーザーの性別、年齢、心理、身体的特性を考えてデザイン、製作された各種のかばんは、平壌(ピョンヤン)第1百貨店や光復(クァンボク)地区商業センターをはじめ国内の各商業網で人気商品となっています。

　当社は多品種少量生産を企業経営戦略とし、設備の近代化に力を入れながら新しく多様な形を追求し、質をさらに高めています。

　当社の製品は印象深い商標名の通りユーザーの「友だち」、「道連れ」となるでしょう。

興南満船貿易会社

朝鮮東海の海岸都市咸興(ハムフン)にある興南満船(フンナムマンソン)貿易会社は、水産物の生産、加工、包装などが一体化をなしている水産物専門生産会社です。

豊かな水産物生産基地を擁する当社は、メンタイ、ヒラメ、イカ、フグ、貝類、カニ類などの水産物とその加工品を生産しています。

蒸気乾燥炉、蒸気乾燥機、赤外線電熱レンジなどの加工設備を完備した当社の興南光明星(クァンミョンソン)魚類加工場には、調味加工室、煮熟室、煮魚加工室などの魚類加工室があります。

淡水冷水機と製氷機、地下淡水貯蔵タンクが備わっており、冷水と氷を正常に生産しています。

加工場にはオゾン発生機、吸水設備、オゾン水保存タンクなどの衛生通過工程が設けられており、生産現場の無菌化を実現しています。

流れ式金属・不純物検査機通過工程を設けて製品の安全性を保障している加工場では、製品管理と衛生管理を厳格に行っています。

加工場では魚肉ミンチボールや魚肉ソーセージ、シッケ、塩辛などを大量に生産しています。

当社の包装材料生産基地では、発泡プラスチック箱成型機、PP樹脂用包装機などの包装材料生産

設備で製品包装用保冷容器、食品包装用樹脂皿、保冷用冷媒材、塩辛用プラスチック容器などを生産しています。

当社で生産する魚の煮魚や切り魚肉、燻製品、魚粉など数百種の加工品は、栄養価が高いことと、独特の味と色によって好評を博しています。

生魚の保存及び輸出能力が大きな施設を完備した当社はユーザーの注文も受けています。

世界各国に輸出されている当社の製品は、完璧な安全性と独特な香りによって日ごとに需要が高まっています。

強固な生産技術的土台と養殖による水産物生産の拡大を企業戦略とする興南満船貿易会社は、新鮮な水産物をより多く生産し、多種多様な魚類加工品を開発するために努力しています。

また、国内外の水産物生産業者との交流と協力も図っています。

朝鮮民主主義人民共和国
咸鏡南道咸興市（ハムギョン）
TEL:0085-02-18111-381
(sinhungsan0302)
FAX:0085-02-381-4410

金正淑平壌 紡織工場

朝鮮の紡織工業の親工場と呼ばれる金正淑平壌紡織工場は1948年10月に創設されました。

工場には、基本総合職場である紡績総合職場、絹紡総合職場、織布総合職場、化学繊維総合職場、染色総合職場とメリヤス糸職場など50余の職場があり、織物分工場といくつかの補助職場があります。

発展する現実の要求に即して工場では、生産で提起される数多くの科学技術上の問題を解決して生産を高めています。

弾性レピア織機、水圧織機で人絹を織る工程が更新され、各生産工程にＰＬＣシステムが導入されました。

紡織、染色、捺染などすべての生産工程をフル稼働している工場では、良質の人絹織物や捺染織物など各種の織物を大量に生産しています。

最近、工場の技術者は平壌紡織機械工場、韓徳銖(ハンドクス)平壌軽工業総合大学などの関連部門との連係のもとに、質のよい国産のかばん用布の生産工程も設けました。

工場で生産したかばん用布では、小学校、初級中学校、高級中学校、大学の児童・生徒・学生の性別、年齢、心理、身体的特性に応じた各種のかばんを作ることができます。

工場では、良質の服地と各種の織物をより多く生産して人民生活の向上に大いに寄与するために努力しています。

工場は1957年7月10日にベトナムのナムディン紡織工場と親善工場の協定を結び、1989年10月26日には染色総合職場がキューバ・チェ・ゲバラ親善職場と命名されました。

金正淑平壌紡織工場

朝鮮民主主義人民共和国平壌市船橋(ソンギョ)区域

FAX：0085-02-18111-4410

TEL：0085-02-381-4484

元山—金剛山国際観光地区の法律的環境

朝鮮では、元山（ウォンサン）—金剛山（クムガンサン）国際観光地区の開発事業が積極的に推進され、投資家の投資への熱意が高まるに伴って有利な法律的環境を整えることに深い関心を払っている。

1. 投資に有利な法律的環境

国家は、外国の投資及び企業活動を国内法によって十分保証している。

まず、国家の基本法である憲法によって外国人投資家との合弁、合作、元山—金剛山国際観光地区をはじめ特別経済地区におけるさまざまな形式の企業の創設、運営がしっかり保障されている。

朝鮮民主主義人民共和国社会主義憲法第2章第37条には「国家は、わが国の機関、企業、団体と外国の法人または個人との合弁や合作、特別経済地区における各種企業の創設、運営を奨励する」と規定されている。

朝鮮では外国人投資法、合弁法、合作法、外国人企業法、外国投資銀行法、外国投資企業及び外国人税金法、外国投資企業労働法など数十の投資関連法規が制定、実施されている。

1991年に羅先（ラソン）経済貿易地区を設けることから特別経済地区の開発を始めた朝鮮では、これまで20余の特別経済地区を設け、これと関連して羅先経済貿易地区法、金剛山国際観光特区法、経済開発区法をはじめ特別経済地区関連法規を制定、実施している。

朝鮮はすでに数十カ国と二国間の投資奨励及び保護に関する協定と二重課税防止協定を締結し、投資保護のための国際法的環境も積極的に整えている。

2. 元山—金剛山国際観光地区を世界的な観光地として開発するための法律的措置

元山—金剛山国際観光地区をはじめ朝鮮の特別経済地区に適用される基本法として経済開発区法が採択され、その施行のための経済開発区の管理機関の運営規定、企業の創設・運営規定、労働規定、不動産規定など種々の規定が採択された。

金剛山国際観光特区法が採択され、その施行のための規定と細則が制定された。

3. 国家が元山—金剛山国際観光地区に投資する外国人投資家の権利と利益、財産と身辺の安全を法律的に保障

国家は、共和国の領域に在住する外国人の合法的権利と利益を法的に保障する。

朝鮮民主主義人民共和国社会主義憲法第16条には「朝鮮民主主義人民共和国は、その領域に在住する外国人の合法的権利と利益を保障する」と規定されている。

元山—金剛山国際観光地区は特別経済地区として、特別に制定した法規に基づき、この地区で投資家に付与された権利、投資財産と合法的な所得は法的保護を受ける。国家は、投資家の財産を国有化したり接収したりせず、やむをえずそれを接収したり一時的に利用する場合には、事前に投資家に通知し、その価値を適時に十分に補償するようにしている。

この地区で投資家は、自分の権利や利益が侵された場合、訴え、調停、仲裁、裁判などの紛争解決方法で法的保護を受けることができる。仲裁は、紛争当事者の仲裁合意によって朝鮮または外国の国際仲裁機関に提起して解決することができる。

この地区で投資家の身辺安全は、朝鮮の法によってしっかり保護される。

4. 元山—金剛山国際観光地区に投資する外国人投資家に対する法律的特恵

外国の法人、個人、経済組織と海外同胞は、元山—金剛山国際観光地区に投資して企業、支社、事務所などを設立し、経済活動を自由に行うことができ、土地の利用、労働力の採用、税金の納付などにおいて特恵的な経済活動条件を保障される。

インフラ建設部門と先端科学技術部門、国際競争力がある商品とサービスを提供する部門への投資を特に奨励し、奨励部門にはより多くの特恵を付与する。

この地区で奨励部門に投資する企業には土地の位置選択において優先権を与え、一定の期間、土地の使用料を免除する。

また、この地区で10年以上運営する企業には企業所得税を減免し、利潤を再投資する場合には再投資分に相当する企業所得税を減免する。この地区で企業所得税率は14%、奨励部門の場合は10%である。

この地区でインフラ建設部門に投資する開発企業には観光業、ホテル業などの有利な対象の経営権取得において優先権を与え、開発企業の財産とインフラの運営には税金を課さない。

この地区では一般の地域と異なり特恵的な関税制度を実施し、投資家の建設用物資及び加工輸出用物資と生活用品、企業の生産と経営に必要な物資、企業が生産した輸出品には関税を課さない。

5. 元山―金剛山国際観光地区で外国人投資家の経済活動条件を法律的に保障

外国人投資家はこの地区に投資して合弁、合作または単独で企業を創設、運営することができ、平等な地位を保障される。

投資家は貨幣や現物、財産権によって投資することができ、開発、経営に必要な物資を地区内に搬入したり生産物を地区外に搬出することができる。

この地区で生産した製品は地区外の企業と契約を結んで地区外の共和国の領域で販売することができ、地区外の企業から開発、経営に必要な原料、資材、設備、物資などを購入することができる。

投資家は、この地区に投資する場合、当該地域の特性と開発条件に合い、地区の持続的発展に資する合理的な開発方式を採用することができる。

地区の管理は管理委員会が行い、投資家は管理委員会を通じてあらゆる経済活動条件を保障される。

管理委員会は地区の管理において独自性を持ち、地区の開発、管理に必要な準則の作成、投資の環境づくりと誘致、企業の創設承認と登録、営業許可、対象建設の許可と竣工検査、対象建設の設計文書の保存、土地利用権と建物所有権の登録、企業の経営活動への協力、インフラと公共施設の建設、経営に対する監督及び協力、環境保護と消防対策などの活動を行う。

この地区で投資家は土地を賃借することができる。土地の賃貸期間は最高50年間であり、賃貸期間が満了すれば企業の要求に応じて賃借していた土地を引き続き利用することができる。

投資家は土地利用権と建物を有効期間内に譲渡、賃貸したり抵当に入れることができ、その価格と賃貸料は当事者が合議して定めることができる。

この地区で企業間で取引される商品及びサービスの価格は国際市場価格に準じて当事者が合議して定め、投資家は地区で外貨を自由に搬出、搬入することができ、利潤その他の所得、財産を地区外に持ち出すことができる。

この地区で知的所有権は法的保護を受け、定めるところによって有価証券の取引をすることができる。

投資家は、通行検査・税関・検疫機関から観光地区の開発と管理、経済活動に必要な人員、運輸手段の出入と物資の搬出・搬入を支障をきたすことなく保障される。

また、この地区で企業は朝鮮人と外国人を採用することができ、国家が定めた最低賃金に準じて賃金ベースを独自に決める権利を有する。

企業は、必要とする労働力を朝鮮の当該機関に要求する権利、提供された労働力がその実情に合わない場合は採用を拒む権利、当該する事由が生じた場合は労働力を解雇する権利を保障される。

朝鮮民主主義人民共和国
金剛山国際観光特区法

2011年5月31日、最高人民会議常任委員会政令第1673号として採択

第1章　金剛山国際観光特区法の基本

第1条　（金剛山国際観光特区法の使命）

朝鮮民主主義人民共和国金剛山（クムガンサン）国際観光特区法は、金剛山国際観光特区（以下国際観光特区）の開発と管理・運営において規律と秩序を確立し、金剛山を世界的な観光特区として発展させることに寄与する。

第2条　（国際観光特区の地位と位置）

国際観光特区は、観光及びそれに関連する経済活動を自由にできる朝鮮民主主義人民共和国の特別観光地区である。

国際観光特区には、江原（カンウォン）道高城（コソン）郡の高城邑、温井（オンジョン）里の一部と三日（サムイル）浦、海金剛（ヘグムガン）

地域、金剛郡の内金剛(ネグムガン)地域、通川(トンチョン)郡の一部が含まれる。

第3条 (国際観光特区の発展原則)

世界の名山金剛山を国際的な観光特区として整備するのは国家の政策である。

国家は、金剛山をさまざまな観光の目的と機能を果たすことのできる総合的な観光地として整備し、観光を積極的に発展させていくようにする。

第4条 (投資の奨励及び経済活動条件の保障原則)

国際観光特区には外国の法人、個人、経済組織が投資することができる。

南側及び海外同胞、共和国の当該機関、団体も投資することができる。

国家は国際観光特区への投資を大いに奨励し、投資家に特恵的な経済活動条件を保障する。

第5条 (財産保護の原則)

国家は、投資家が投資した資本と合法的に得た所得、当人に付与された権利を法的に保護する。

第6条 (国際観光特区管理の担当者)

国際観光特区の管理は、中央金剛山国際観光特区指導機関(以下国際観光特区指導機関)の統一的な指導の下に金剛山国際観光特区管理委員会(以下国際観光特区管理委員会)が行う。

第7条 (国際交流と協力)

国家は、国際観光特区の事業に関連して国際観光機構、外国の観光組織との交流と協力を強化するようにする。

第8条 (法規の適用)

国際観光特区の開発と管理、観光及び観光業その他の経済活動は、本法と本法施行のための規定、細則に従って行う。

第2章 国際観光特区の管理

第9条 (国際観光特区指導機関の地位)

国際観光特区指導機関は、国際観光特区の開発と管理・運営を統一的に指導する中央指導機関である。

第10条 (国際観光特区指導機関の任務と権限)

国際観光特区指導機関は次のような活動を行う。

1.国際観光特区管理委員会の活動の指導

2.国際観光特区法規の施行細則の作成

3.国際観光特区開発総計画の審議、承認

4.対象建設設計文書の写しの受付、保管

5.国際観光特区の税務管理

6.その他国家が委任した活動

第11条 (国際観光特区管理委員会の地位)

国際観光特区管理委員会は国際観光特区を管理する現地執行機関である。

国際観光特区管理委員会の責任者は委員長である。

第12条 (国際観光特区管理委員会の任務と権限)

国際観光特区管理委員会は次のような活動を行う。

1.国際観光特区開発総計画の作成及び実行

2.観光資源の調査、開発、管理

3.観光の宣伝と観光客の募集、観光の手配

4.国際観光特区における秩序の維持、人身及び財産の保護

5.土地、建物の賃貸

6.投資の誘致と企業の創設承認、登録、営業許可

7.土地利用権、建物、運輸機材の登録

8.企業活動に必要な労働力の提供

9.建設許可及び竣工検査

10.国際観光特区のインフラ施設の管理

11.国際観光特区の環境保護、消防対策

12.人員と運輸手段の出入り及び物資の搬出・搬入への協力

13.その他国際観光特区指導機関が委任した活動

第13条 (共同協議機構の組織、運営)

国際観光特区には、国際観光特区管理委員会、投資家、企業の代表で構成する共同協議機構などを設けることができる。

共同協議機構は、国際観光特区の開発と管理、企業の運営における重要な問題を協議、調整する。

第14条 (国際観光特区の出入り管理)

国際観光特区では無査証制を実

施する。

共和国の領域外から国際観光特区へ出入りする人員と輸送手段は、パスポートまたはそれに代わる出入証明書があれば、指定の通路を利用して査証なしに出入りすることができる。

共和国の他の地域を経由して国際観光特区へ出入りする秩序、国際観光特区から共和国の他の地域へ出入りする秩序は別に定める。

第15条　(検査、検疫)

国際観光特区へ出入りする人員、動植物と輸送手段は、通行検査と税関検査、衛生及び動植物検疫を受けなければならない。

検査・検疫機関は、国際観光特区の安全と出入りに支障をきたさないよう検査・検疫活動を科学技術的方法で迅速に行わなければならない。

第16条　(環境管理)

国際観光特区では、風致林を伐採したり名勝、海岸の松原、海水浴場、奇岩絶壁、優雅で奇妙な山容、景色のよい島などの自然の風致や洞窟、滝、城址などの天然記念物や名勝・古跡を損なったり、環境保護に支障をきたす建物、施設を建設してはならず、定められた汚染物質の排出基準、騒音、振動基準などの環境保護基準を守らなければならない。

第17条　(通信手段の利用)

国際観光特区では、郵便、電話、ファックス、インターネットなどの通信手段を自由に利用することができる。

第3章　観光及び観光サービス

第18条　(観光当事者)

国際観光特区における観光は外国人が行う。

共和国の公民と南側及び海外同胞も観光を行うことができる。

第19条　(観光の形式と方法)

観光は登山や遊覧、海水浴、休養、体験、娯楽、スポーツ、治療など、さまざまな形式と方法で行う。

観光客は国際観光特区内で自由に観光することができる。

第20条　(観光環境と条件の保障)

国際観光特区管理委員会は、観光を高い水準で行うことができるよう観光環境と条件を十分に保障しなければならない。

第21条　(観光客のためのサービス)

投資家は国際観光特区で宿泊、レストラン、商店、カジノ、ゴルフ、夜間クラブ、治療、娯楽などの観光サービス施設を整え、観光客のためのさまざまなサービスを行うことができる。

第22条　(国際的な行事の開催)

国際観光特区では国際会議や博覧会、展覧会、討論会、芸術公演、スポーツ競技など多彩な行事を催すことができる。

第23条　(交通の保障)

国際観光特区指導機関と国際観光特区管理委員会は国際空港と港湾、観光鉄道、観光道路を建設して観光客の交通の便を図らなければならない。

第4章　企業の創設及び登録、運営

第24条　(企業の創設)

投資家は国際観光特区開発のためのインフラ建設部門や旅行案内、ホテル、レストラン、カジノ、ゴルフ場、娯楽・便益施設などの観光業に単独もしくは共同で投資して、さまざまな形式の企業を創設することができる。

第25条　(国際観光特区開発総計画の遵守)

国際観光特区の開発は開発総計画に従って行う。

国際観光特区でインフラ建設や企業の創設を希望する投資家は国際観光特区開発総計画の要求を守らなければならない。

第26条　(企業創設の承認、登録)

国際観光特区で企業を創設、運営しようとする投資家は国際観光特区管理委員会の企業創設承認を得なければならない。

企業創設承認を得た投資家は所定の期日内に企業登録と税務登録、税関登録を行わなければならない。

第27条　(インフラ建設の承認)

国際観光特区の開発と管理・運営のための空港、鉄道、道路、港湾、発電所などのインフラ建設の承認は国際観光特区指導機関が行う。

空港、鉄道、道路、港湾、発電所などのインフラ建設部門の投資を特に奨励する。

第28条　(支社、代理店、出張所の設立)

国際観光特区には支社、代理店、出張所などを設けることができる。この場合、国際観光特区管理委員会の承認を得なければならない。

第29条　(口座の開設)

企業と個人は、国際観光特区内に設立された共和国の銀行または外国の銀行に口座を開設して利用することができる。

第30条　(外貨、有価証券の取引)

企業と個人は、国際観光特区内の定められた場所で外貨、有価証券を取引することができる。

第31条　(保険加入)

企業と個人は、国際観光特区内に設立された共和国または外国の保険会社の保険に入ることができる。

第32条　(廃水の処理)

企業は近代的な浄化場、沈澱池、ごみ処理場などの環境保護施設や衛生施設を整え、観光と環境保護に支障をきたさないように廃水を浄化するか処理しなければならない。

第5章　経済活動条件の保障

第33条　(労働力の採用)

国際観光特区で企業は、共和国の労働力と外国または南側、海外同胞の労働力を採用することができる。

第34条　(流通貨幣)

国際観光特区において流通貨幣は兌換外貨とする。

兌換外貨の種類と基準貨幣は、国際観光特区指導機関が当該機関と合議して定める。

第35条　(外貨の搬出・搬入と送金、財産の搬出)

国際観光特区では外貨を自由に搬出、搬入することができるし、合法的に得た利潤や所得を送金することができる。

投資家は、経営期間が過ぎたら、外国から国際観光特区に持ち込んだ財産や、国際観光特区で合法的に得た財産を共和国の領域外に持ち出すことができる。

第36条　(税金)

国際観光特区で企業と個人は当該法規に定められた税金を納めなければならない。

空港、鉄道、道路、港湾、発電所の建設など、特に奨励する部門の企業は免税または減税する。

第37条　(物資の搬出・搬入)

国際観光特区では、法規によって禁じられているものを除き、経営活動に関連する物資を自由に搬入、搬出することができる。

第38条　(関税の免除及び賦課対象)

国際観光特区では特恵関税制度を実施する。

国際観光特区の開発と企業の経営に必要な物資、投資家に必要な定量の事務用品、生活用品には関税を課さない。

関税免除対象の物資を国際観光特区外に売ったり、国家が制限する物資を国際観光特区内に搬入する場合には関税を課する。

第39条　(人員、輸送手段の出入りと物資の搬出・搬入条件の保障)

国際観光特区管理委員会と当該機関は、国際観光特区の開発と企業の活動に支障をきたさないように人員、運輸手段の出入りと物資の搬出・搬入条件を保障しなければならない。

指定の空港を利用して国際観光特区へ出入りする場合には空港通過税を課さない。

第6章　制裁及び紛争の解決

第40条　(制裁)

本法を犯して国際観光特区の管理・運営や観光事業に支障をきたしたり、企業、個人に被害を与えた者には、その程度に応じて原状復旧または損害補償をさせるか罰金を科する。

共和国の安全を侵したり社会の秩序を甚だしく乱した場合には、当該法に基づいて行政的または刑事的責任を負わせる。

第41条　(紛争の解決)

国際観光特区の開発や管理・運営、企業の経営活動に関する意見の相違は、当事者間で協議の方法で解決する。

協議の方法で解決できない場合は、当事者間の合意に基づく仲裁または共和国の裁判によって解決する。

環境ガス総合分析器

未来科学技術交流社
朝鮮民主主義人民共和国平壌市中区域
FAX：0085-02-381-4410/4416
E-mail：kut@star-co.net.kp

S０２、NH３、C０２、０３、０２、Cl２ガスをリアルタイムで測定、顕示し、測定されたガスの濃度を有線及び無線でコンピュータに電送するための装置です。

この分析器は、燃料及び排気ガスの検出、有害ガスの漏出防止¬、環境汚染ガスの濃度測定、可燃性ガスの濃度測定などに使います。

ガス	測定帯域　mg/l	精密度
SO_2	0-1 000	0.01
NH_3	0-1 000	0.25
CO_2	0-4%	0.01%
O_3	0-20	0.001
O_2	0-22%	0.1%
Cl_2	0-1 000	0.001

通信方式：RS-485

HG-AFS
水素化合物原子蛍光分析器

未来科学技術交流社
朝鮮民主主義人民共和国
平壌市中区域
FAX：0085-02-381-4410/4416
E-mail：kut@star-co.net.kp

水素化合物発生法と原子蛍光分析技術を結合した分析器で、食品、飼料、化粧品などに含まれている重金属元素を精確に分析します。

仕　様

測定元素	AS, Pb, Sn	Cd, Hg
検出限界(DL)ng/mL	<0.03	<0.01
相対誤差(RSD)	<0.8%	

分析時間：5-10s

表面合金装置

未来科学技術交流社
朝鮮民主主義人民共和国平壌市中区域
FAX：0085-02-381-4410/4416
E-mial：kut@star-co.net.kp

マイクロ放電による表面合金装置は、合金電極(陽極)と金属加工品(陰極)の間に起こる火花放電を利用して金属加工品の表面に高い硬度と耐摩耗性を持つ合金層を被覆する装置です。

形成された合金層は下地の金属と金属学的結合をなすので、一般の金属被覆層に比べて結合強度が非常に高いと言えます。

金属や合金だけでなく、合成材料によっても被覆を行うことができ、合金化される表面は予備的な準備を行う必要がありません。

表面合金を行う際、強度が小さい部品でも変形しません。

合金装置は構造が簡単で扱いやすいです。

この装置は機械、採掘、食品、紡織、化学、建材、自動車工業部門の工具と部品の寿命を延ばし、各種機械の部品の再生加工に利用することができます。

仕様
使用電圧：220V(交流)
出口電圧：15～50V
放電電流：最大40A
最大出力：3kW
合金層の厚さ：10～1500μm
合金層の硬度：硬質合金電極材料を利用する場合　19.5GPa
Mo電極材料を利用する場合　14.5GPa

西山ホテル

西山(ソサン)ホテルは朝鮮民主主義人民共和国を訪問する外国人観光客と旅行者のためのサービス施設の一つで、平壌(ピョンヤン)市万景台(マンギョンデ)区域の青春(チョンチュン)通りのスポーツ村にあります。

青い松林とそのそばを流れる大同江(テドン)の風致、年中楽しめるスポーツ競技、行き届いたサービスはお客様の心をひきつけています。

30階建てで延床面積5万余㎡、収容能力千数百人のホテルには客室、食堂、記念品商店、運動器具商店、面談室、映画館、遊泳場などがあります。

客室には1等室、2等室、3等室があり、各客室にはすべての設備が完備されています。

食堂では朝鮮と世界の料理を味わうことができ、記念品商店では開城高麗人参（ケソン コリョ）、マツタケ、高麗青磁、美術品、工芸品など朝鮮の特産物と各種の記念品を買うことができます。

最近、時代の要求に即して改築された西山ホテルは、至れり尽くせりのサービス、利便性、迅速性、文化性をモットーとしており、お客様によろこんでもらっています。

朝鮮民主主義人民共和国平壌市
万景台区域
TEL：850-2-18111-341-6212
FAX：850-2-381-4410

平壌楽器工場の「ウンバンウル」アコーディオンとバヤン

アコーディオン	120-13/4型	120-13/7型	120-15/5単音型
旋律用鍵数	41	41	45
変音器鍵数	13	13	15
声部	低音、中音、 中音、高音	低音、中音、 中音、高音	低音、中音、 中音、高音
音域	F1(ファ1)～A3(ラ3)	F1(ファ1)～A3(ラ3)	E1(ミ1)～C4(ド4)
伴奏用ボタン数	120	120	(58) 120 和音-単音切換型
変音器鍵数	4	7	5
長さ×高さ×幅	525×441×284(mm)	525×441×284(mm)	570×474×314(mm)
重さ	12kg	12.5kg	15.3kg

バヤン	120-15/5型	100-0/1型
旋律用ボタン数	(106) 64	(92) 55
変音器鍵数	15	0
声部	低音、中音、 中音、高音	中音、中音
音域	E2(ミ2)～G4(ソ4)	G2(ソ2)～C♯4(ド♯4)
伴奏用ボタン数	(58) 120 和音-単音切換型	(55) 100 和音-単音切換型
変音器鍵数	5	1
長さ×高さ×幅	475×475×252(mm)	410×410×221(mm)
重さ	15.4kg	10.1kg

平壌楽器工場は「ウンバンウル」ブランドのアコーディオンとバヤンを専門に生産しています。

楽器のケースからリードや鍵盤、ベローなど各種の樹脂部品の射出に至るすべての生産工程が流れ式になっており、精細かつ精密な組み立て工程を経て良質のアコーディオンとバヤンを生産しています。

アコーディオンの120-13/4型、120-13/7型、120-15/5単音型、バヤンの120-15/5型、100-0/1型は世界各国に輸出されています。

平壌楽器貿易会社

朝鮮民主主義人民共和国平壌市万景台(マンギョンデ)区域

FAX：0085-02-381-4410/4416/4427/2100

E-mail：pmi@star-co.net.kp

150kW永久磁石同期電動機

未来科学技術交流社

朝鮮民主主義人民共和国平壌市中区域

FAX：0085-02-381-4410/4416

E-mail：kut@star-co.net.kp

　この電動機は、同じ出力の非同期電動機に比べて体積が65～70％小さく、効率と力率が8～9％高く、機械的特性がすぐれた直流電動機と同じです。

　騒音と振動が非同期電動機に比べて5～10dB小さいです。

仕様

定格出力：150kW

定格電圧：390Ｖ

定格電流：400Ａ

定格回転速度：835r/min

最大回転速度：1948r/min

極数：８

定格モメント：1716N·m

最大モメント：2574N·m

効率：0.96

絶縁・耐熱等級：Ｈ級(180℃)

重量：800kg